

対象クラス	第3学年 ビジネス科(簿記会計類型)	単位数	2
使用教科書	財務会計Ⅱ (実教出版)		
使用副教材	財務会計Ⅱ 問題集(実教) 全商ビジネス計算実務検定1級直前模試(電卓付)(英光社)		

「財務会計Ⅱ」はこんな科目です。

「簿記」や「財務会計Ⅰ」で学んだ基礎的な知識と技術をもとに、実務に対応するような実践的な知識や能力を身に付けるために学びます。

科目の到達目標(目標とする検定等)

・実務に対応して、財務諸表を読めるような力を養います。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	・ビジネスにおける実務に対応した会計に関心をもち、その基本的・実践的な知識と技術の習得を目指して意欲的に取り組むとともに、ビジネスの諸活動において合理的に活用する態度を身に付けているか。	・出席状況 授業態度 ・宿題・問題集・ノート・プリント等の提出 ・小テスト 単元テスト 定期考査の成績
思考・判断・表現	・ビジネスにおける実務に対応した会計によって得られた会計情報を合理的に活用して考察・分析し、企業にとって有効な判断となる会計活用能力を身に付けているか。	・宿題・問題集・ノート・プリント等の提出 ・小テスト 単元テスト 定期考査の成績
技能	・ビジネスにおける実務に対応した会計に関する基本的・実践的な技術を身に付け、企業の実態を的確に把握し、的確に会計処理するとともに、財務諸表や申告書にその成果を表現できるか。	・宿題・問題集・ノート・プリント等の提出 ・小テスト 単元テスト 定期考査の成績
知識・理解	・ビジネスにおける実務に対応した会計に関する基礎的・基本的知識を身に付け、ビジネスにおける会計の現状と合理的な活用方法を理解しているか。	・宿題・問題集・ノート・プリント等の提出 ・小テスト 単元テスト 定期考査の成績

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	・財務会計の基本概念 ・資産負債アプローチと 収益費用アプローチ ・会計基準の国際的統合 【前期中間考査】	・財務報告の目的 ・財務諸表の構成要素 ・資産負債アプローチと収益費用アプローチの意味および利益計算 ・我が国の会計基準 ・会計基準の国際的統合 ・国際会計基準への対応	・財務会計の基本概念とは何か、我が国の会計基準にはどのような特徴があり、どのように国際化に対応してきているのかなどについて学習します。
前期期末	・資産会計 ・負債会計 ・純資産会計 ・リース会計 ・税効果会計 【前期期末考査】	・減損会計の処理 ・社債の期末評価と償還 ・退職給付引当金 ・新株予約権 ・リース取引の会計処理 ・繰延税金資産・負債	・貸借対照表項目に関する、実務に対応した会計処理について学習します。
後期中間	・外貨換算会計 ・キャッシュ・フロー計算書 ・企業結合会計 ・連結財務諸表の作成 【後期中間考査】	・為替換算と為替差損益 ・外貨建取引の会計処理 ・直説法と間接法によるキャッシュ・フロー計算書の作成 ・合併会計 ・連結財務諸表の作成	・ビジネスのグローバル化に伴う諸外国との取引、黒字倒産を防ぐための現金の流れの把握、企業結合についての会計処理について学習します。
学年末	・財務諸表の活用 ・監査と職業会計人 【学年末考査】	・企業グループの現状把握 ・監査のしくみ ・職業会計人の社会的役割と倫理	・連結財務諸表分析など、財務諸表の活用方法について学習します。 ・公認会計士や税理士の職務について学習します。